

大学フェローシップ創設事業

千葉大学量子科学フェローシップ

令和3年4月（第1回）選抜

募集要項

注：本募集要項には未確定部分があることをご承知おきください。選考期日が迫っていることから、候補となり得る方にできるだけ早く届けるためにご案内するものです。特に「3. 申請資格」の部分をご確認いただき、申請を検討される方は事前にご連絡ください。連絡先： QS-Fellowship@ml.chiba-u.jp

ホームページ： <http://physics.s.chiba-u.ac.jp/QS-Fellowship/>

プログラムの概要

千葉大学量子科学フェローシップは、量子分野において優れた研究活動を行っている博士後期課程の学生を選抜し、研究活動に専念できるように研究費と研究専念支援金を支給して、当該研究分野の発展と共に高度な若手人材の育成支援を行うことを目的とします。

また、博士後期課程在学中の研究進捗状況に関して、学内の量子関連分野の研究者に加えて学外の研究機関や産業界など幅広い分野の研究者と密接な意見交換を行うことにより、客観的かつ大局的な視点による研究推進能力を涵養しながら、博士取得後のキャリアパスにつなげる契機を提供します。これらにより、量子分野における優秀で進取の気概のある博士後期課程学生を、博士号取得後にアカデミックポストや民間企業、様々な研究機関などにおいて研究リーダーや高度技術者としての活躍が期待できる人材として育成します。

1. 募集人員

年間6名（4月期は4名程度の採用を予定しています）

2. 支給額

月額15万円を研究専念支援金（生活費相当分）として各個人に支給します。なお、この支援金は課税の対象となります。これに加えて年額20万円の研究費も支給されます。

3. 申請資格

申請できる者は、次の（1）から（4）をすべて満たす必要があります。

（1）【所属に関すること】

令和3年4月1日の時点で、千葉大学 大学院融合理工学府 先進理化学専攻 博士後期課程に入学（進学）して1年未満であること。

（2）【研究分野に関すること】

本プログラムで行う研究が、量子科学を全面的あるいは部分的に利用して研究・開発を行う研究分野であること。

（3）【その他の奨学金や報酬、就業経験に関すること】次の各号の全てに該当すること。

- （ア）独立行政法人日本学術振興会の特別研究員（DC）として採用されていないこと。
- （イ）独立行政法人日本学生支援機構の奨学金を受給していないこと及び貸与を受けていないこと。

- (ウ) 留学生として日本政府（文部科学省）奨学金又は独立行政法人日本学生支援機構の学習奨励費を受給していないこと。
- (エ) 留学生として国費を原資とした母国の奨学金を受給していないこと。
- (オ) 本学独自の奨学金を受給していないこと。ただし、本学が設ける授業料を援助するためのものについては、この限りでない。
- (カ) フェローシップ受給期間中に報酬を受給しないこと。ただし、学生が研究活動に支障がない範囲のティーチングアシスタント及びリサーチアシスタント等の業務やアルバイトの実施、有償のインターンシップ等の報酬等は、プログラム責任者が特に認めた場合については、この限りでない。
- (キ) 文部科学省の学校基本調査における「博士課程入学者」のうち「社会人」と定義される者^{*}でないこと。
- (ク) その他、各プログラムにおいて定められた要件を満たすこと。

(4) その他

日本学術振興会の 2022 年度採用分特別研究員（DC2）に申請予定であること。

- *）ここでの「社会人」とは、具体的には各年度の 4 月 1 日現在で、①職に就いている者（給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を得る仕事に現に就いている者）、②給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を得る仕事から既に退職した者、③主婦・主夫を指します。

4. 申請手続

(1) 申請書受付期間

令和 3 年 3 月 25 日（木）から令和 3 年 4 月 8 日（木）まで

(2) 下記書類をそれぞれ PDF 形式で作成し、E メール添付で（3）に示す提出先に提出してください。

- ① 申請書^{*}
- ② 修士論文（修士課程に在籍した者のみ）

*）書式は以下に示すホームページからダウンロードしてください。

<http://physics.s.chiba-u.ac.jp/QS-Fellowship/>

(3) 申請書提出先

千葉大学 大学院融合理工学府 先進理化学専攻 物理学コース内
千葉大学量子科学フェローシップ事務室
E-mail : QS-Fellowship@ml.chiba-u.jp

5. 面接

以下のとおり実施します。詳細については申請者に個別に通知します。

日 時：令和3年4月12日～14日 の期間に予定

場 所：千葉大学理学部2号館 B308 物理会議室（変更となる場合があります）

面接内容：これまでの研究と今後の研究計画の説明および質疑応答

6. 注意事項

- (1) 申請書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- (2) 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。
- (3) 選抜試験の過程で収集した個人情報、選抜試験の実施のほか、管理運営業務、就学指導業務、プログラム選抜方法等における調査・研究に関する業務を行うために利用します。

7. 採択通知

令和3年4月16日（金）

本フェローシップ事務室から採択された本人および指導教員のメールアドレスに通知するとともに、量子科学フェローシップのホームページ上でも公表します。また、採択通知書をガイダンス時に交付します。

8. 支給期間

令和3年4月1日から最長3年間

ただし、退学あるいは支給資格を満たさない状況になった時点で支給を終了します。

また、休学期間中は支給を停止します。

9. フェローシップ支給対象学生の義務

本フェローシップの受給対象となる学生は、自身の研究の遂行に加え、フェローシップ運営委員会が開催する研究発表会での成果発表を行うことが義務づけられます。さらに、学内外での様々な研究会等に積極的に参加・発表を行うことが求められます。これらの遂行状況は、審査委員会により確認します。なお、義務履行が著しく不十分な場合は、支援をその年度まで打ち切る場合があります。

連絡先：

千葉大学 大学院融合理工学府 先進理化学専攻 物理学コース内

千葉大学量子科学フェローシップ事務室

E-mail：QS-Fellowship@ml.chiba-u.jp

URL：<http://physics.s.chiba-u.ac.jp/QS-Fellowship/>